

第2号様式



東自技第14号
平成20年4月11日

株式会社花見台自動車
代表取締役 能條 健二 殿

東北運輸局長



改造概要等説明書（改造自動車等審査結果通知書）

- 指示事項： 1. 本試作は、製造番号「HFP305-3007、3008」の2台限りとする。
2. けん引車は次により検討した。
車名・型式
いすゞ PDG-EXZ52J8（第5輪・20.0t）
3. 留、車両総重量、軸重及び制動軸重については、保安基準の優和認定を受けること。

主要諸元比較表

東北審第1869号
(試作車 組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	花見台	HFP305	—	車定員人	—	—	—
型式	—	—	—	最大積載量	—	29000	—
自動車の種類	普通	—	—	車体重量	—	18090	—
用途	貨物	—	—	制動軸重	—	—	—
車体の形状	セミトレーラ	—	—	制動軸重	—	11805	≤ 10t
制動の形式	—	—	—	制動軸重	—	11805	—
原動機形式	—	—	—	制動軸重	—	41700	≤ 28t
制動装置	—	—	—	制動軸重	—	※ 53	— 435°
長さ	—	12,640 (11,445)	≤ 12m	制動軸重	—	※ 53	— 430°
幅	—	3,000	≤ 2.5m	制動軸重	—	—	—
高さ	—	1,870	≤ 3.8m	制動軸重	—	—	—
重量	—	10,640 (9,340+1,300)	—	制動軸重	—	235/75R17.5 143/141J	—
制動装置	—	—	—	制動軸重	—	235/75R17.5 143/141J	—
制動装置	—	—	—	制動軸重	—	—	—
制動装置	—	2,455	—	制動軸重	—	—	—
制動装置	—	2,455	—	制動軸重	—	—	—
室内又は	長さ	6,500	—	制動軸重	—	57.3	≤ 100%
制動装置	長さ	3,000	—	制動軸重	—	57.3	≤ 100%
制動装置	長さ	—	—	制動軸重	—	—	—
制動装置	長さ	4620	—	制動軸重	—	—	—
制動装置	長さ	—	—	制動軸重	—	—	—
制動装置	長さ	4040	—	制動軸重	—	0.720	≤ 1.2
制動装置	長さ	4040	—	制動軸重	—	—	—
制動装置	長さ	12700	—	制動軸重	—	4.640	—
制動装置	長さ	—	—	制動軸重	—	※ 12.0	≤ 12m

能力強度等検討

制動能力	力 N 60km/h 36.3 < 39.9m	車体重量	DB/δ = 780 / 330 = 2.37 ≥ 1.6
制動能力	力 N 660kPa	車体重量	DB/δ = 690 / 260 = 2.65 ≥ 1.6
制動能力	力 Nc/N	制動装置重量	DB/δ = — / — = — ≥ 1.6
制動能力	力 DB/c	制動装置重量	DB/δ = 450 / 151 = 2.99 ≥ 1.6
制動能力	力 DB/c	制動装置重量	DB/δ = 800 / 209 = 3.83 ≥ 1.6
制動能力	力 DB/c	制動装置重量	DB/δ = 1100 / 428 = 2.57 ≥ 1.6

注. ※印はけん引車、いすゞ PDG-EXZ52J8（第5輪・20.0t）との連結時を示す。

改造等の概要

目的	分割不可能な精密機械を輸送するため新たに製作するもの。
車体及び車体	車台は16輪セミトレーラ、積載物に合わせ固定荷台を取り付けている。 材質WEL-TEN780 電気溶接にて梯子型に枠組みする。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸はS45Cで中実丸形断面の中央にトラニオンを溶接した構造を有し、SC450製トラレーリングアームに取り付けられている。 タイヤは235/75R17.5 143/141Jラジアルタイヤを使用する。
操縦装置	
制動装置	主制動装置は空気圧内部拡張式で全車輪制動する。 EBSを装着し、車輪のロックを防止する。 駐車ブレーキはスプリング式で後輪に作動する。
緩衝装置	エアサスペンション式で空気圧を連成し、2軸間（左右独立式）の荷重を平衡している。
連結装置	第5輪方式 JIS2° JIS D6602 に準じ、材質はSNCM630を使用する。
燃料装置	

Y-47890